



医療法人仁和会 カナザキ歯科 SDGs宣言

当社は、「①自分でも受けたい治療 ②スタッフがやりがいを感じ楽しく働ける ③健全な医院運営
④地域の人々に必要とされる、貢献できる医院に ⑤家族、友人、知人…多くの人に支えられて仕事ができる
⑥純粋に歯科医療を追及し続ける」

という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年8月31日

医療法人仁和会

理事長 金崎 伸幸



重点項目(ターゲット2030)

心から喜んでいただける歯科治療

患者様の一生を考えた細やかで質の高い歯科治療に努めています。また、常に最新の技術と知識を取り入れ、患者様一人ひとりに合った技術と環境を提供し、信頼される医院を目指します。

【主な取り組み】

インプラント治療(21年間事故ゼロの実績)、歯周病専門医による治療、徹底された衛生管理(第2種滅菌技師、オートクレーブ等)、充実した設備(インプラント専用オペ室、X-ガイド、医療用高性能CT、iTero等)



働きがい・成長できる職場

福利厚生の充実や柔軟な働き方ができる環境を整備し、一人ひとりが幸せで働きがいのある職場を目指します。「For the patient」のもと、スタッフの育成に力を注ぎ、チームで歯科医療を追求していきます。

【主な取り組み】

ハラスメント対応、多様な人材の採用、託児所費用支援、復職支援、講習会参加費用支援、医療安全管理委員会、各種研修制度(全スタッフ勉強会・歯科衛生士勉強会・合宿研修、歯科医師臨床研修等)



地域社会への貢献

地域包括システムへの協力や訪問診療の充実等、地域に密着した取り組みを通じて、地域社会の発展に貢献します。また、講演会や動画配信を通じ、最新の歯科治療・歯科予防の情報発信を継続していきます。

【主な取り組み】

地域包括ケアシステムに協力、訪問診療の充実、地元企業・地元産業製品の積極利用、地元消防団との連携、講演会の実施、動画配信



環境への取り組み

新設研究所へのCLT工法の採用による森林資源の有効活用や、照明のLED化や書類等のペーパーレス化に取り組み、環境に配慮した事業活動を実施していきます。

【主な取り組み】

CLT工法を採用した研究所の新設、照明のLED化、書類等のペーパーレス化、医療廃棄物の分別、リサイクル、水使用量の削減



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。